

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	47	一人ひとりの生活習慣や希望に合わせての入浴が出来ていない	一人一人の生活習慣や希望に合わせて入浴することが出来る	①ご利用者・ご家族にアンケートをとり希望を把握する ②出来る限り希望に添えるように入浴支援を行う	12ヶ月
2	38	一人ひとりの人格を尊重した声かけができていない	年長の方に対する敬意のこもった言葉遣いができる	①ご利用者の背景を知り声かけを行う ②「～しましょうか」など、ご利用者が選択できる様な言葉かけを行う ③やさしくゆっくりと視線を合わせて、わかるように言葉かけを行う	12ヶ月
3	2	事業所自体が地域の一員として日常的に交流ができていない	地域の方との交流が増え地域とつながりながら生活を継続できる	①ホームで誕生会や慰問がある際には、地域の方にも声をかけ来て頂く ②学習会やイベントの企画を立て、ホームに来て頂く ③イベント内容などを地域に配布する(1件1件お宅を訪問したり、地区の回覧板にてお知らせする) ④買物を地域の店で行ったり、地域のイベントに参加する	12ヶ月
4	18	ご利用者・ご家族の対応の際、節度ある対応ができていない場面がある	ご利用者・ご家族に対し、常に節度ある態度で接し、ニーズを的確に捉える	①ご利用者・ご家族の思いを汲み取りながら、言葉を選んで会話する ②ご利用者・ご家族からの要望や訴えの際には、ゆっくり時間をかけて会話し、思いを的確に捉える ③ご利用者・ご家族からの要望を受けた際には、敏速に対応する	12ヶ月
5	39	ご利用者の希望の場所への外出が少ない	ご利用者の希望する外出支援を行う	①ご利用者・ご家族にアンケートをとり、希望の場所への外出支援を行う ②日常会話の中で「〇〇に行きたい」など、何気に発した言葉もメモに取り、外出に向けて取り組む	12ヶ月